

## 議題3 分散移転に向けた新たな取組みについて

分散移転を前進させるため、一步踏み込み、以下のとおり新たな取組を進める。

### 1 新たな体制の構築

港湾局技監をトップとした横断的な体制を構築するなど、分散移転を強力に推進する

○「調布飛行場自家用機分散移転推進委員会」の設置

※別紙「調布飛行場自家用機分散移転推進委員会設置要綱」参照

### 2 令和5年度新規予算要求

(1)移転促進補助制度の創設

- ・自家用機所有者からの要望等を踏まえ、移転に必要な経費の補助を時限的に実施

(補助対象：本土⇄大島の交通費、各種機材の購入・輸送費 等)

(2)移転先の選択肢の拡大

- ・首都圏の他の空港について再検討
- ・令和5年度は、現地調査に必要な経費を要求

※大島空港についても、移転が進んだ場合は、大島空港敷地内及び港湾局所有の隣接地を活用し、新たな格納庫を整備することが可能。令和5年度予算で2棟目の格納庫整備に係る調査費を要求。

### 3 今後のスケジュール（予定）

○調布飛行場自家用機分散移転推進委員会

R4年10月14日（実施済）、R4年12月・R5年2月実施予定

○移転促進補助制度

R5年度～ 創設

○移転先の選択肢の拡大

<大島空港>

- ・格納庫 R3年6月 完成、同年10月 供用開始
- ・給油施設 R4年度 工事着手・R6年度当初 完成予定

<他空港>

- ・R4年度～ 空港管理者等との調整